

南青葉だより 陽だまり

第4号 発行日：2021年7月1日

発行者：南青葉台自治会長 古谷 桂子

南青葉台に **ピカピカ** の一年生9名誕生！

しんいちねんせい みな たの しょうがっこう にゆうがく
新一年生の皆さん、楽しみにしていた小学校への入学、おめでとうございます。保護者の皆様、お子様の小学校ご入学おめでとうございます。

令和3年4月6日（火）、石仏小学校では32人の新入生を迎え、令和3年度入学式が行われました。コロナ対策のため、昨年度に引き続き、家族2人しか参列できず、おじいちゃん、おばあちゃんは、残念な思いをされたことでしょうね。

新一年生32人中、南青葉台のお子さんが9人もいらっしゃいました。入学されて既に3か月经ち、毎朝、見守り隊の方々に元気に挨拶をされて登校されています。学校生活にも、ずいぶんと慣れてこられたことでしょうね。会員の皆さまも、見かけられたら、お声をかけてあげてください。

新一年生の皆さんには、自治会から、お祝いとして図書券（3,000円）を、お贈りしました。事務手続きの都合上、ご報告が大変遅くなりましたことを、お詫びいたします。



防犯安全パトロールを実施しています

自治会防犯委員会では、3人1組、6グループで、各担当地域内の巡回パトロールを実施しています。例年どおり、路上駐車違反、植木の道路はみ出し、空家の様子や道路の凹み、おひとり暮らしの様子などをチェックしています。

また今年度は特に、原付バイクの自賠責保険の期限切れがないかのチェックし、期限切れや未加入の場合は、所有者の皆様にお知らせも行っております。(自賠責未加入で運行した場合は、1年以下の懲役または50万円以下の罰金、及び違反点数6点となり免許停止などの処罰の対象となります)

写真はA・Bグループ内の巡回パトロールです



公園トイレの清掃を行いました



自治会環境委員の皆さんで、南青葉台公園のトイレ清掃を行いました。とても丁寧に掃除をしていただきましたので、非常に綺麗になりました。

今後も定期的に清掃して参りますが、利用される方は綺麗に使用いただくようお願いいたします。お気づきの点がありましたら、お近くの環境衛生委員までご連絡ください。

南青葉台自治会の活動状況と予定

5月 9日	定例役員会
6月13日	定例役員会
6月17日	廃品回収日
6月20日	臨時役員会
7月11日	定例役員会 (予定)
7月15日	廃品回収日
7月24日	納涼祭【中止】
8月 8日	定例役員会 (予定)
8月19日	廃品回収日

赤十字募金を行いました！

赤十字社の活動は、地域福祉やボランティア活動など地域に根ざした活動を行っており、また、災害が発生すると、自治体や地域住民と協力して救護活動を展開するなど、赤十字社の活動は地域と密接な関わりを有しているため、例年、南青葉台自治会として募金を行っています。募金額は5万円です。



編集後記

前回の編集後記で「河内長野市の感染者は400名程度」と書きましたが、4月、5月の2か月で新たな感染者が急増した結果、6月17日現在の累計感染者は「645名」となりました。

緊急事態宣言は解除されましたが、まん延防止等重点措置に移行しております。南青葉台地区は高齢者が多く、ワクチン接種が徐々に進んではいっているものの、引き続き感染防止への取り組みをお願いします。～ワクチン接種に関するお問い合わせは、コールセンター「0721-26-8135」まで～

加賀田地区の民話 第4話

今回から、ムラに生きてきた伝承を、ムラに生きてきた多くの人々からお聞きしたお話を、ご紹介していきます。

「加賀田村 この加賀田はな、昔は非常に結構(けっこう)な村でしたんや、ほんまに。夏は綿を作る。冬は、高野豆腐作ってたし、山かて材木どころか炭をな、木炭まで生産するしな、ま、みんながする仕事があったわけで、結構な村やったんです。

田でも「加賀田千石(せんごく)の場所」ゆうて、千石の米とれたらしいんですわ。加賀田千石の場所と昔からいうてな。わしら親からせんど聞かされてますわ、加賀田千石、ほんまに結構な村やってんちゆうて。(中略)

加賀田が結構やった時分には、よその村からここへようやって来たんやあって、よその村からな。物を買いに来よる人かて多かつたちゆて聞いとりますんやけど、今はもうなあ、どこもほんまに結構になってんやけど、今はもうな、その、だんだんにご時勢が変わってくると田や山だけでは食うていけんようになってな、町に出て月々なんぼかの報酬(ほうしゅう)を貰(もら)ってくるという風にだんだんとかわっておるわけですわ。田ア三反(たん)や四反もろて作っても、どうにも毎日の小遣(こづかい)銭(せん)が出てくることあれへんしな。」 (注)

結構な：豊かな せんど：何度も 千石：150 トン(150,000 kg)、一反：300 坪(990 m²)

「加賀田地区の民話」市教育委員会発行より要約

アンケート（班長さん対象）から見る南青葉台

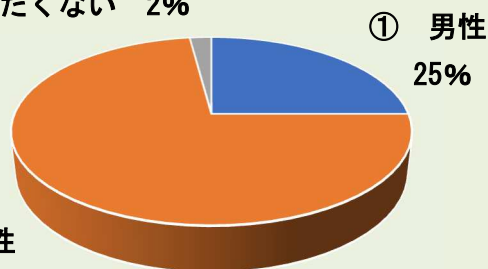
令和3年3月末に、令和2年度の48名の班長さんに「一年間を振り返ってアンケート」にお答えいただきました。今号より数回にわたり、このアンケート結果から見えた南青葉台をご紹介します。アンケートのご協力ありがとうございました。

1. 班長さんの性別

①	男性	12人
②	女性	35人
③	答えたくない	1人

ご近所づきあいお得意の女性群の中で、男性の方々も頑張ってくださいました。

③ 答えたくない 2%

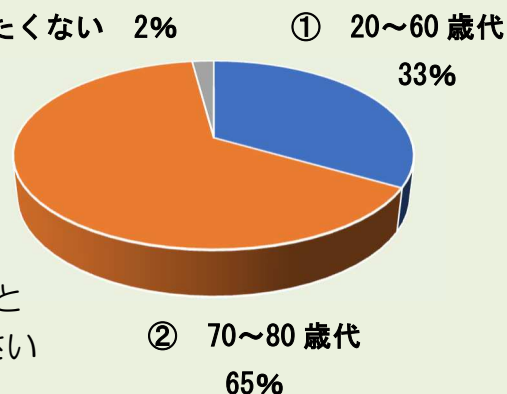


2. 班長さんの年齢

①	20～60 歳代	16人
②	70～80 歳代	31人
③	答えたくない	1人

お仕事や子育てに忙しい20～60歳代の方33%、70～80歳代以上の方が65%。一番多かったのはなんと70歳代の20人、80歳代以上も11人頑張ってくださいました。ちなみに、最高齢は、87歳の方でした。

③ 答えたくない 2%



～ 青葉台のお宝さん ③ ～

南青葉台に、お地藏さんがいらっしゃるって、ご存知ですか？
編集委員が、毎日の散歩の途中で必ずお参りしています「光明地藏尊」、今回は、お祀り
されておられる山田信三郎様（25-8）にお話を伺いました。

山田信三郎様 自己紹介

大阪市住吉区生まれ、リタイア後は趣味のカメラを楽しむ毎日です。
正直なところ、写真は下手です。



Q : 「光明地藏」さん、どのようなお地藏さんなのでしょうか？

山田氏：私の先祖が、お寺に寄進したお地藏さんのお姿を複製したもので、お寺から
お預かりしたということではなく、我が家の私仏なのです。

Q : お祀りになられた経緯を、お聞かせいただけますか？

山田氏：60数年前、呉服屋を営んでいました父親が商売の事や家のことで悩んでいた
時期に、知人に紹介された方との不思議なご縁で、親から聞かされていた先祖が
お寺に寄進したと言う大きな三体のお地藏さんに巡り合うことができました。
家でお祀りするには、立派過ぎるので、複製小型化し早々に家にお迎えしました。
3年は庭にお祀りして、4年目から道路に面した所で、お祀りすることになった
のです。

Q : お地藏さんへの想いをお聞かせ願えますか？

山田氏：光明地藏さんは私仏ですので、私の次は長男が引き継いでくれると思うのです。
道路に面した所にお祀りしていますので、どなた様もお気軽にお参りください。

Q : 南青葉台は、いかがですか？

山田氏：母親と共に生活するにあたり、実家の庭石や灯籠、植木が入るスペースが欲しくて、
25年前にご当地に転入しました。環境、空気も抜群で、水道水も、美味しい
(急坂と買い物の不便さを除くと) 最高の街です。

